

※これは一例です

様式第1号(第4条関係)

補助金等交付申請書

年度初め(新規設立の団体は
事業開始日)

令和〇年4月1日

(あて先)松江市長

住 所 松江市〇〇町1-2-34
申請者 氏名又は団体名 〇〇町見守り隊
及び代表者氏名 隊長 松江 太郎
代表者連絡先 Tel: 080 — ×××× — ××××

「肩書」を定めている場合、記載必須。(「会長」「代表」「隊長」など)

松江市補助金等交付規則第4条の規定により、下記のとおり申請します。なお、補助事業等に暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者を関与させないことを誓約します。

記

補助年度	令和〇年度	補助金等の名称	松江市要配慮者支援推進事業補助金
補助事業等の名称	地区要配慮者支援推進事業		
補助事業等の目的及び内容	平常時・災害時の要配慮者への支援事業		
補助事業等の効果	支援が必要な人への共助による支援体制の構築		
補助事業等の経費所要額 (補助対象経費)	3枚目「収支予算書」と同額 ★70,000 円		
補助金等の交付申請額	補助申請額(世帯数による定めあり) ☆60,000 円		
補助事業等の施行場所	〇〇 町 〇〇 地区		
補助事業等の着手年月日 及び完了年月日(予定)	着手 令和〇年4月1日 完了 令和〇年3月31日		
添付書類	1 事業計画書 2 収支予算書 3 その他(規約)		

着 手:令和〇年4月1日
(新規設立の団体は事業開始日)
完 了:令和〇年3月31日(年度末)

様式第 1 号(第 4 条関係)

事業実施団体の名称等	(名称) 〇〇町見守り隊
	(概要・世帯数等) ＊地域の概要や対象世帯数を簡記ください
事業の概要	(対象者) 地区内の独居高齢者、高齢者のみ世帯、障がいのある方等で災害時・平常時において支援を必要としている人 (事業内容) 要配慮者の把握 要配慮者見守り事業 生活支援事業 防災研修、避難訓練 等 (実施体制) 〇〇町自治会役員、民生児童委員、福祉推進員、〇〇町自主防災組織 等 (開始予定時期) 令和〇年４月 (その他参考事項)
必要経費 (補助対象)	備品購入費 会議費 消耗品費 報償費 3枚目「収支予算書」の 「支出の部」に予算計上した費目を記載

※これは一例です

様式第 2 号(第 4 条関係)

地区要配慮者支援組織 運営事業 収支予算書

支援組織名 〇〇町見守り隊

今年度の活動予算に、前年度の自主財源の繰越(自治会助成金や預金利息等)を含める際は、「自治会助成金」の予算額に含めて記載してください。

※『繰越金』の表記はお使いいただけません。



収入の部 ※対象世帯数 140 世帯の場合

(単位:円)

費 目	明 細	予 算 額	備 考
補助金	松江市	60,000	
助成金	〇〇町自治会	9,950	
雑収入	預金利息	50	△△銀行
収 入 合 計 (A)		70,000	

💡 収入 = 支出となるように予算を立てましょう

支出の部

費 目	明 細	予 算 額	備 考
備品購入費	防災用品	14,000	アルミ毛布、簡易トイレ
会議費	食糧費	26,000	会議時飲料代、炊き出し訓練
消耗品費	事務用品費	10,000	プリンタインク、コピー用紙
//	燃料費	8,000	草刈り用混合油
報償費	見守り活動費	12,000	役員・隊員 10 人×1,200
支 出 合 計 (B)		70,000	

収入合計(A)	★70,000
支出合計(B)	★70,000
差引残額(A) - (B)	0

1 枚目「交付申請書」の
「経費所要額」に記載する★

必ず“ゼロ”
(収入 = 支出)

※これは一例です

様式第 7 号(第 14 条関係)

補助金等交付請求書

日付は記載不要

令和 年 月 日

(あて先)松江市長

住 所 松江市〇〇町 1-2-34
補助事業者 氏名又は団体名 〇〇町見守り隊
及び代表者氏名 隊長 松江 太郎

松江市補助金等交付規則第 14 条第 2 項の規定により、下記のとおり請求します。

記載不要
※申請時点では未定です

年度初め(新規設立の団体は事業開始日)

記

指 令 年 月 日	令和 〇 年 4 月 1 日	指 令 番 号	指令健福要配 第 号
補 助 年 度	令和 〇 年度	補助金等の名称	松江市要配慮者支援推進事業補助金
補 助 事 業 等 の 名 称	地区要配慮者支援推進事業		
交 付 決 定 額	☆60,000 円		
交 付 確 定 額	円		
補 助 金 等 の 受 領 額	年 月 日受領	円	
	年 月 日受領	円	
	計	0円	
補助金等の今回交付請求額	☆60,000 円		
補 助 金 等 の 未 受 領 額	0円		
添 付 書 類	補助金等交付決定通知書の写し		

添付書類不要

※これは一例です

様式第9号の3(第35条の3関係)

口座振替依頼書

日付は記載不要

令和 年 月 日

(あて先)松江市長

【依頼者記入欄】は
1枚目「申請者」欄と同様に記載

【依頼者記入欄】

住所	松江市〇〇町 1-2-34		
フリガナ	マルマルチョウミマモリタイ	連絡先	080-xxxx-xxxx
氏名	〇〇町見守り隊 隊長 松江 太郎		

松江市から受ける支払金は、下記の口座に振り込んでください。

💡フリガナは、
通帳の表紙裏に記載のカタカナ部分です

記

受領する金銭の内容	松江市要配慮者支援推進事業補助金												
金融機関名	△△	銀行	店舗名	xxxx	本店								
		金庫			支店								
		組合			出張所								
預金種目	普通		口座番号	7	7	7	7	7	7	7	7	7	
フリガナ	マ	ル	マ	ル	チ	ヨ	ウ	ミ	マ	モ	リ	タ	イ
口座名義人氏名	〇〇町見守り隊												

💡スペースや濁点は、1マス使用(フリガナ)

※濁点(゛)は、“だくてん”と入力後変換すると、単字で表示できます。

例) ×:カイギ(3マス) ○:カイキ゛(4マス使用)

通帳のコピー(5項目記載ページ)を添付してください

- ① 金融機関名 ② 店名 ③ 預金種目 ④ 口座番号 ⑤ カタカナ口座名義

【職員チェック欄】

- ☐ 通帳等により口座情報を確認した。
☐ 口座名義人は、依頼者の名義であることを確認した。

確認者	
職氏名	